

12月7日（木）図書室にて「第2回 学校運営協議会」を開催しました。この学校運営協議会は、家庭、地域及び学校が相互に教育力を高め、子供たちの豊かな学びと育ちの環境づくりを行うことを目的とし6年前に発足し、今回はまちづくり協議会会長や各市民委員会会長、公民館長、PTA会長をはじめ17名の方々に参加していただき実施しました。

協議会が始まる前に、何名かの会員の方々が5時間目の参観授業を参観し、生徒達や先生方の様子を真剣な眼差しで見学しました。「学校の授業を見るのは本当にひさしぶりだ。」と話されていたのが印象的でした。

今回の協議会では、今年度の地域と学校が協働して取り組んできた活動について、意見交流を行いました。今年度は今までコロナウイルスの関係で自粛していた多くの活動が久しぶりに再開されたため、運営面で難しさもありましたが、多くの取組において成果があったという意見が多くあがりました。また、今年の夏は猛暑が続いたこともあり、教室の暑さ対策について心配する声も聞かれました。



今回は、協議会に、生徒会本部役員3名が参加し、今年度の春光台未来プロジェクトで行った生徒会の取組や成果を発表しました。協議会の方々からは、「年々中学生の取組が向上している。」「地域とのつながりを実感してくれているのがうれしい」といった感想をいただきました。学校運営協議会に生徒が参加し、生徒達の意見をじかに聞いてもらう機会が作れたことは、会にとっても有益であったと思います。

次回は2月に、小学校、中学校の学校評価をもとに、今年度の教育活動の成果や課題についてご意見をいただき、次年度に向けての改善点をまとめていく予定です。